

今年の主なハード事業を紹介

町では、「快適に暮らせるまちづくり」をめざして、さまざまな事業を実施しています。今年度実施している各種事業のうち、農業基盤整備や公営住宅整備、道路整備、防犯カメラ設置などハード事業の一部を紹介します。

工事費について、工事が完了した事業は工事請負費、工事中の事業は契約額を掲載しています。

【農業基盤整備】

南 7 線道路改良・舗装工事 (工事費 2 億 1,874 万円)



道営柏丘北地区農地整備事業で、南 7 線の西 22 号線から 26 号線間の改良工事・舗装工事を実施しました。

延長 2,176 m、幅員 8 m、改良 974 m、舗装 1,202 m で 11 月末に完成しました。

【橋りょう整備】

橋りょう長寿命化修繕工事 (工事費 6,458 万円)

西 21 号線の常呂川に架かる橋長 166 m の穂波橋、北栄南 11 線の紅葉川に架かる橋長 10 m の増子橋の修繕工事を実施しました。

老朽化で傷んだ路面の修繕やひび割れ、欠損部の補修、再び劣化することを抑えるために、排水施設を補修し、11 月中旬に完成しました。



【道路整備】

駒里弥生線道路整備工事 (工事費 3,860 万円)



町道駒里弥生線の舗装修繕を実施しました。総延長 6.2 km のうち、劣化や破損が著しい 2.1 km の修繕を行う計画です。

今年度は、延長 600 m、幅員 7.0 m の修繕を実施し、10 月末に完成しました。

【公営住宅整備】

幸栄団地公営住宅改修工事 (工事費 2,856 万円)



建設後 30 年以上経過した 1 棟 4 戸 (3LDK) の内部を改修しました。

断熱サッシの取り替え、ユニットバスや給湯ボイラー設置、内装の更新などにより、居住性の向上を図ります。11 月末に完成しました。

【老朽管整備】

南 10 線老朽管更新工事 (工事費 2,079 万円)

老朽化が進んでいる配水管の更新に合わせて、耐震性のある管への敷設替えを町内各所で計画的に実施しています。

南 10 線老朽管更新工事では、西 28 号線から 29 号線間の延長 556.8 m を更新し、1 月に完成予定です。



【設備整備】

葬斎場改修事業 (工事費 1,549 万円)



葬斎場の屋根の防水改修と火葬炉の付帯設備の修繕と高圧電力の引き込み線の交換などを行い、10 月末に完成しました。

【防犯整備】

防犯カメラ設置・調整等業務 (工事費 87 万円)

子どもの安全、高齢者の見守りや犯罪の抑止を目的に設置しました。設置場所は、訓子府小学校前の交差点、メロントイレ付近、居武士小学校前の交差点付近の 3 か所です。

7 月末に設置完了し、8 月から運用開始しています。

